

# 環境

環境保全は人類の緊急課題であると同時に、自動車メーカーの最優先課題と考え、ライフサイクル全体での環境負荷低減に取り組んでいます。

## CONTENTS

- 55 環境保全の基本的な考え方
- 57 環境中期計画「マツダグリーンプラン2020」
- 61 環境マネジメント
- 65 商品・技術開発における取り組み
- 73 生産・物流における取り組み
- 81 使用済自動車・部品の回収・リサイクル
- 83 生物多様性保全
- 84 環境コミュニケーション
- 86 事業活動と環境負荷の全容

## 2017年度CSR目標

(自己評価の基準 ○：達成、△：ほぼ達成、×：大幅未達)

項目	ISO26000 中核主題	2016年度目標	2016年度実績	達成度の 自己評価	2017年度目標
エネルギー/ 地球温暖化対策					
資源循環の推進	6.5		(マツダグリーンプラン2020参照)		
クリーン エミッション	環境		(P57-60参照)		
環境マネジメント					

# 環境保全の基本的な考え方

## マツダ地球環境憲章

### 環境理念

マツダグループは国内外全ての企業活動において、自然との調和を図りながら、地球環境の保護と豊かな社会づくりに貢献します。

- ・私たちは地球にやさしい技術と商品を創造し、社会に提供します。
- ・私たちは資源やエネルギーを大切にし、環境を配慮した事業活動を行います。
- ・私たちは社会や地域と共に、よりよい環境をめざした活動を行います。

### 行動指針

#### 1. 環境を配慮した技術と商品の創造

私たちは排出ガスの浄化・CO<sub>2</sub>の低減・クリーンエネルギー車の研究開発など、クリーン技術の創造に挑戦し続けます。私たちは企画・開発段階から生産・使用・廃棄に至るまで、一貫して環境との調和を配慮した商品づくりを推進します。

#### 2. 資源・エネルギーを大切にす事業活動

私たちは限りある資源を大切にすため、省資源・リサイクル活動を積極的に推進します。私たちはエネルギーを多角的・効率的に活用すよう努めます。私たちは使用済み自動車の適正処理・リサイクルを推進します。

#### 3. クリーンさを追求す事業活動

私たちは環境に関する法規制の遵守に留まらず、よりクリーンな自主管理基準を設け、自己管理を徹底していきます。私たちはクリーンさを追求すため、新技術の開発やシステムの導入を推進します。

#### 4. 事業活動の仲間と共に、よりよい環境づくり

私たちは環境教育の徹底や環境情報の提示により、地球環境に対する従業員啓発活動を積極的に推進します。私たちは互いの連携を密にし、よりよい環境づくりをめざします。

#### 5. 社会や地域と共に、よりよい環境づくり

私たちは環境に関する社会の要請に積極的に耳を傾け、企業活動に反映させます。私たちは環境に関する技術・システム・情報などを公開し提供します。私たちは事業活動に留まらず、環境保全に寄与する社会的活動にも積極的に取り組みます。

(1992年制定、2005年4月改定)

## 環境についてのマツダの考え方

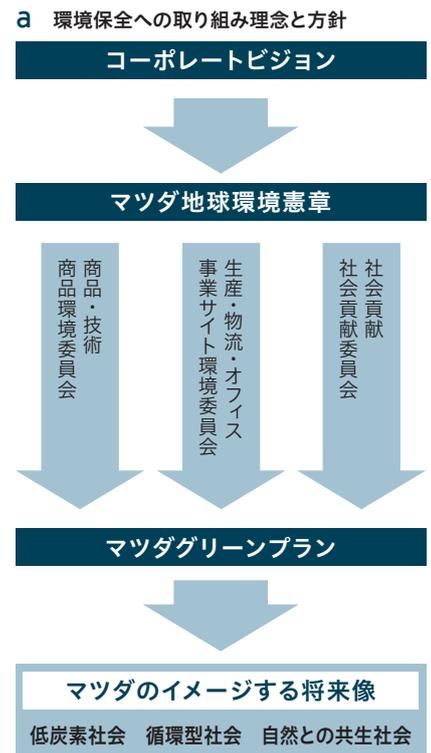
地球温暖化をはじめとする環境問題は人類にとって喫緊の課題です。マツダは、持続可能な社会の実現のために、行政・業界団体・非営利団体などとの連携をとりながら、低炭素社会、循環型社会、自然との共生社会づくりの推進に積極的に取り組んでいます。

## 取り組み理念と方針

マツダは、コーポレートビジョン(P3参照)の実現を目指して企業活動を行っています。その達成のため、マツダグループ全体の環境に関する基本方針として、「マツダ地球環境憲章」を制定しています。「マツダグループは国内外全ての企業活動において、自然との調和を図りながら、地球環境の保護と豊かな社会づくりに貢献します。」という環境理念と、5つの行動指針に基づいて、商品・技術、生産・物流・オフィス、社会貢献の各領域で、環境を意識した企業活動を行っています。

具体的な目標・実績は環境中期計画「マツダグリーンプラン」にまとめており、各項目を実行し、実績をフォローするというPDCAサイクルを回すことで、実効性の高い環境負荷低減活動を実施しています。2016年度は、「マツダグリーンプラン2020」に基づいて、各領域の取り組みを実行し、おおむね目標を達成することができました(P57-60参照)。

a



## 環境推進体制

マツダは、社長を委員長としたCSR経営戦略委員会の下に「商品環境委員会」「事業サイト環境委員会」「社会貢献委員会」の3つの委員会を設置し、グループ会社を含めた環境マネジメントを推進しています。

環境中期計画である「マツダグリーンプラン2020」では、各委員会が目標の選定および実績の進捗管理を行っています。

b

## b 環境推進体制 (2017年3月31日時点)

